



「嬉しい！」次はこう投

お疲れ様でした。

冬季スポーツ大会 ポッチャ

ポッチャ大会で
深まった地域の絆

上茶屋分館 平澤克彦

まだまだ寒さ厳しい2月1日、鼎公民館長杯冬季スポーツ大会(ポッチャ)が開催されました。会場ではお子さんからベテランまで、世代を超えて一つのボールに一喜一憂する姿が見られました。

参加された皆様本当に



鼎公民館長杯
冬季スポーツ大会 結果

優勝	上茶屋分館
準優勝	切石分館
第3位	西鼎分館
第4位	下茶屋分館
第5位	一色分館
第6位	上山分館

11/28 県の子どもを語る会

大人の私たちができること

鼎学園地域コーディネーター 中井文彦

今年の会は「飯田学園の「知りたい」「やってみたい」という気持ちを大切に地域で愛着のある子どもを育てていきたい(教員)、赴任された先生方が一歩踏み出せるように分館から有益な情報が提供できるようにしていきたい(分館)などの声が挙がりました。

この会を通じて、鼎の子どもを語ることは、この地域で大人の私たちができることを見つけることだと学びました。

飯田市公民館大会

2月15日、鼎公民館で400名余が参加し、第63回市公民館大会が開かれました。

ほしい未来 自分たちで紡ぐ公民館

東鼎分館長 米山和彦

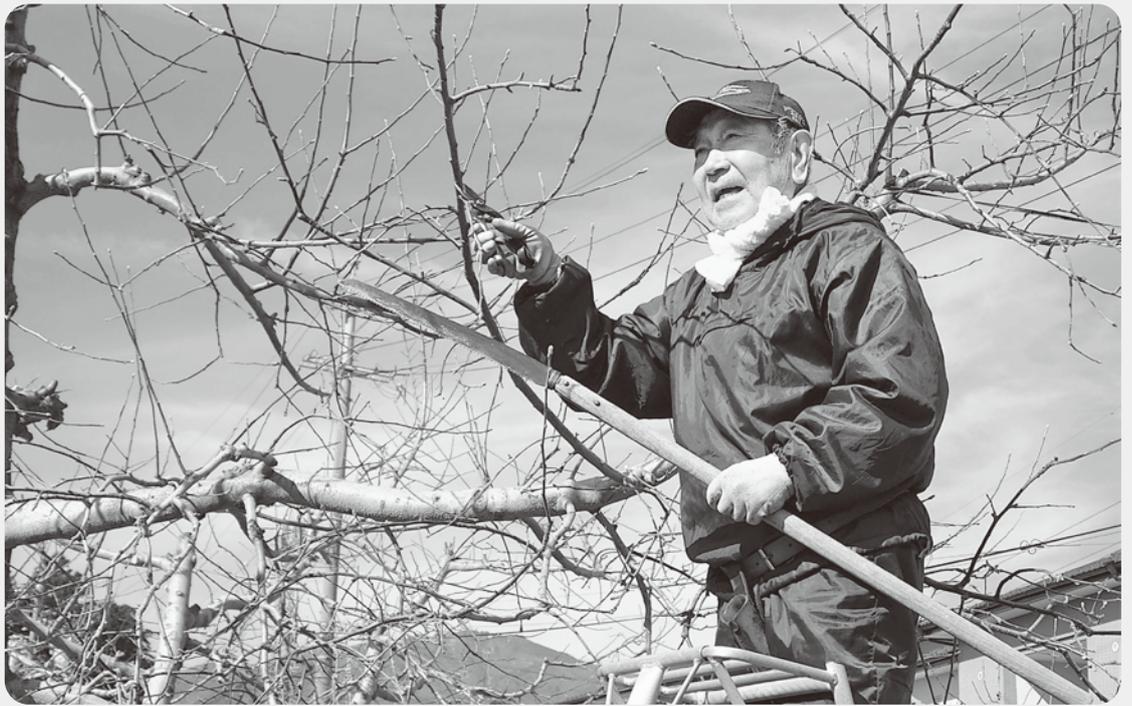
一番大切に思うこと、それは瞬間を共有すること。難しいことは何

もなく、ただ一緒にいるだけでもいい。たまには呑んだり、話したり、だれかの話を聴いたり、聴いてもらうだけでいい。そんな瞬間の中で、探していた糸口がふと見つかる

なで育てていく。思いを伝えていく。そしてほしい未来を、自分たちで創りましょう。公民館は未来を紡ぐ、みんなの居場所であれたらと思います。持論は、遠くの他人より近くの公民館。



寒風の中での作業
農業に魅せられて
一色 代田 幸久さん (90歳)



厳冬の残雪が残る中、りんごの剪定作業に励む元気な男性。今回は、一色地区にお住まいの代田幸久さんを紹介させていただきます。

代田さんは昭和29年4月に当時の県農協に就職され、41年間お勤めをされました。就職された当時県地区はいちごの生産が盛んで、集荷、出荷作業が最初の仕事でした。

定年後は、飯田技術専門学校へ1年間通われ、その後(株)スヤマにお勤めされました。

地域の活動は、県地区壮年団支部長、県連合自治会一色区長、一色高齢者クラブ会長等を歴任され、地域の為に尽力されました。

代田さんは中学生の当時から、家業のりんご、

桃作りに関わってきました。今の冬の時期は、りんご、桃の剪定、整枝作業を行っており、心掛けていることはなんですか？とお聞きしたところ「どの枝、果実にも日光と消毒が充分に行き渡るようにすることと、作業をし易いように枝を配置すること」と答えてくれました。

趣味はゴルフということで、以前は一色ゴルフクラブに入会して他県に遠征ゴルフを楽しんでいたとのことでした。

最近思うことは社会保障政策のあり方と答えられて、消費税減税や社会保険料の軽減の為の財源確保はどうなるのかと案じておられました。

毎日農作業に忙しい代田さん、これからもお元気でお過ごしください。

(取材 / 塚原隆啓)

かなえびと

No.62

大切な時間

東 鹿 泰 完 さん (6年生)



僕は小学校生活の中で、

たくさんすばらしい友達に出会い、毎日とても楽しく過ごすことができました。

4年近く続けた少年野球では、8人の仲間と暑い日も寒い日も練習を頑張りました。つらい時も

仲間の声に何度も助けられ、強いはずなが生まれました。何でも話せる親友もでき、お互いの気持ちを理解し合える大切な存在になりました。

これから先、それぞれ違う道に進んでもみんなとつながっていたいと思います。仲間と過ごした時間は一生の宝物です。感謝を忘れず、これからも前に進んでいきたいです。

編集後記

私は広報委員をやらせていただき6年になりました。写真を撮るのが上手なわけでも校正・編集が得意なわけでもなく、むしろ苦手です。なぜ続けているのかというと、人との繋がりが楽しく、他の地区・異年齢・趣味を持つている方などいろいろな出会いがあり人との輪が

広がっていくのが魅力です。公民館活動が私の人生を豊かにしてくれていると感謝しています。今回の第434号で本年度の発行は最後になります。写真撮影・原稿にご協力いただきありがとうございます。

今後も公民館活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

(C・M)



No.136

令和7年度 県地区二十歳の集い

二十歳の集いが1月11日に県公民館で行われました。二十歳の成人のほか、来賓や恩師、ご家族など総勢176名が参加しました。



再会



受付風景



全員で校歌斉唱

この度、私は県地区「二十歳の集い」の実行委員を務めさせていただきました。
実行委員7名と、公民館主事の伊藤さんで、当日に向けて役割を分担し、準備を進めました。
大雪の中、私たちは二十歳の集い当日を迎え、クラスメイトや部活の仲間などと、久しぶりの再会を果たしました。



二十歳の節目を迎えて
実行委員長 平澤青弥

様々な催しがあり、みんなの笑顔が溢れ、実行委員としてやりがいを感じる事ができました。成長したみんなと再会するともに、自分も大人になったんだと改めて自覚しました。
大人になるにつれ様々なことを経験できるようになりたいです。
最後に、この会を開催

してくださった関係者の皆様、参列者の皆様、そして二十歳を迎えた仲間たちに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



実行委員の皆さん